

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で3,500cells/ml、シャットネラ属が最高で7,500cells/ml確認されました。

カレニア・ミキモイは湾奥部、シャットネラ属は湾全域に拡大しており、漁業被害が想定される密度を超えていました。

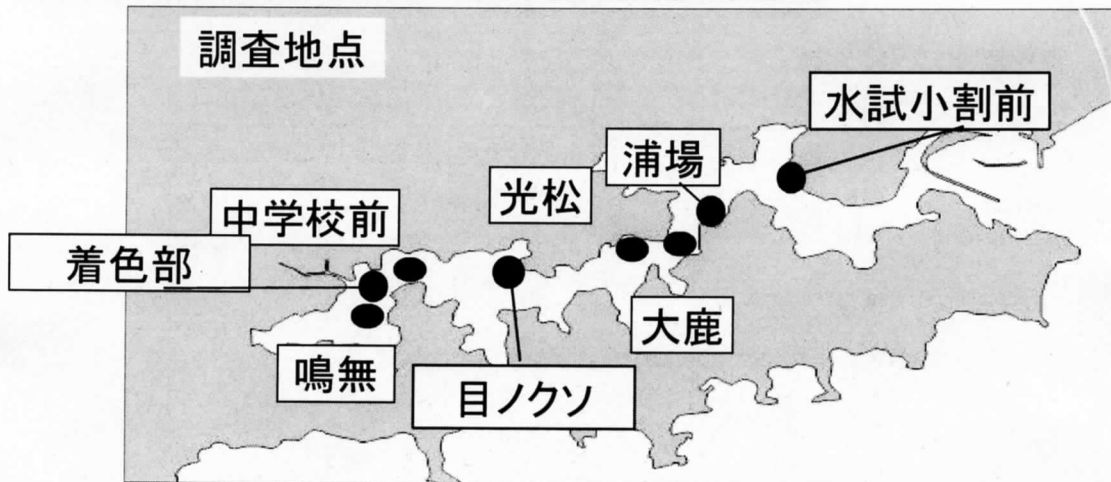
海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		カレニア・ミキモイ	シャットネラ属
鳴無	2m	3500	3750
着色部	0m	1500	7500
中学校前	1m	1	5
目ノクソ	2m	20	220
光松	1m	100	380
	4m	81	97
大鹿	1m	230	800
	4m	200	329
浦場	1m	120	500
	4m	24	48
水試小割前	2m	20	131

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ：  
数百～数千cells/ml（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属：  
10～100cells/ml（魚類へい死）



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>